

Let's make a mask!



手作りマスクを作ろう！

縫わなくても簡単に作れるマスクをご紹介します。マスクをつけることで、ウイルスなど病原体を含む咳やくしゃみによる飛沫を防ぎ、周囲への感染を減少させることができます。ぜひ活用しましょう。

start!

1 ハンカチとヘアゴム2つを用意します(輪ゴムでもOK)

2 ハンカチを半分に折ります

3 もう一回半分に折ります

4 幅3等分の位置にヘアゴムを左右から通します

5 それぞれヘアゴムが中に入るように折ります

6 端と端がうまく重なり合うように間に入れこみます

7 形を整えたら**完成!**(輪ゴムが短ければ2つ繋げる)

完成!

簡単にできたたび〜!



草津の美味しい野菜たち

ベジクサを知ろう!

地産地消を応援!

ベジクサってなあに? 編



『ベジクサ』とは草津市産の野菜のこと。草津市の琵琶湖周辺に位置する北山田と下笠地域では、豊かな自然環境を生かして、古くから農業が栄えていました。京漬物を代表する壬生菜、日野菜、大根、かぶらなどの多くも、実は草津市産の野菜で支えてきた歴史があります。

市内を流れる草津川は幾度の洪水に悩まされてきましたが、その堆積物こそが「ベジクサ」栽培に適した肥沃な土壌をつくりました。琵琶湖の豊富な水にも恵まれ、近畿最大級、約2,000棟のハウスで盛んに農業が行われています。その



風景は市の名所にもあげられ、太陽に輝くハウスは『白波寄せる近代農場』の名称のとおり、琵琶湖の湖面の様な輝きを見せてくれます。

他にも、市内では多品種にわたる野菜が出荷されており、直売所などには季節ごとに旬の新鮮野菜がずらりと並びます。また、近年では、「愛彩菜」「琵琶湖元気アスパラ」「琵琶湖からすま蓮根」など、新たな草津ブランド※の創出にも積極的に取り組んでいます。

ぜひ新鮮で美味しい「ベジクサ」を食べてみてください。そしてみんなで地域の産業を元気にしましょう!

※草津ブランドは、農水産物や加工品、工芸品などの14品目が認証されています

問 農水産物課(4階) ☎561-2347、FAX561-2486

3月31日現在(対前月比) 人口135,166人(+193) 男67,780人(+37) 女67,386人(+156) 世帯数59,662世帯(+297)



広報くさつ・くさつ市議会だよりは、スマートフォン用アプリでも配信



マチイロ



SideBooks
(ちいき本棚)